

「サマースタジオ 2010」チューター募集

今年度も(社)日本造園学会関東支部企画にて、第6回学生デザインワークショップ「サマースタジオ 2010」を開催いたします。

造園、ランドスケープを学ぶ学生が集い、デザインを通じてお互いの感性を高めあい、議論を深め、社会的な課題に対して具体的な提案をまとめます。

本企画の特徴のひとつに、チューター制度があげられます。30代の若手実務者が学生チームの指導にあたります。これにより、学生は実務における物事への取り組む姿勢、考え方を学び、将来の目標を持つことができます。実務者も教える立場となって、自らの経験や考え方を整理する機会ともなるでしょう。

本務ご多忙とは存じますが、何とぞご協力のほど、お願い申し上げます。

不明な点については、担当事務局までご連絡ください。

■サマースタジオ 2010 概要

テーマ 『千年のランドスケープ』

「持続可能な都市」「低炭素型社会」を実現するためのランドスケープデザインのかかわり方は建築物に関わる緑化など、装置化、表層化しつつある。都市を持続させるためには大地の状態に深く関わり、次世代に受け継ぐべき基盤となりうるランドスケープを考える必要がある。

以下の2つの視点でランドスケープデザインの具体的な提案を行う。

1. 強度のある「媒体」としての大地のデザイン

絵巻物のように「紙媒体」に描かれた情報は千年以上前に記録されたものにも関わらず、現代でも我々の感性を刺激する。都市が刷り込まれる大地を時間軸あるいは機能軸をつなぐ媒体として考え、その様相をデザインすること。

2. 持続性を担保する「しくみ」のデザイン

伊勢神宮の式年遷宮のように20年周期での更新をすることで千年以上継続している場所もある。都市にかかわる更新のしくみをランドスケープ的な視点で考えること。

■概要

○目的:

空間形成におけるデザインの役割を重視し、そのプロセスにおいて、他大学の学生と議論を深め、自主的に考え、学ぶ機会を設ける。これにより、将来を担う幅広い視野を持った人材育成の一助とする。また、将来のランドスケープデザインの市場を生むような提言とプレゼンテーションを若い世代の実務者と学生が強く認識して取り組む。

○ワーキング:

計3回のデザインセッション毎に、調査・計画・設計のプロセスを経て、図面、パネル、模型等の製作を行う。

○対象地:

首都圏における、「海岸」「河川」「低地」「崖線」「丘陵」。具体的な場所の設定はデザインセッション毎に各チームで行う。

○運 営：

*チーム編成：5人/チーム、3～5チーム程度を編成。

過去の参加大学／関東学院大学、多摩美術大学、千葉大学、東京農業大学、東京理科大学、
日本大学、明治大学、ほか

*予定チューター数：10名（対象エリア付きチューター：5名、チーム付きチューター5名）

*デザインセッション制

・1セッション：実働約2週間×3回

・各チームはセッション毎に、異なる5つの対象エリアから1つ選択し、デザインの提案を行う。

*チューター制度：若手実務者による指導、助言を行う。

*実務者のプレゼン：チューターなどの実務者が初回の説明会やセッション毎の発表日に各対象エリアとそのような場所における設計・デザインの取組みについてプレゼンを行う。

*ミーティングおよび作業場所：東京農業大学を中心に各大学にて。

○スケジュール：

7.17（土） ミーティング（概要説明）1STセッション始動

8.7（土） 1STセッション発表、2NDセッション始動

8.21（土） 2NDセッション発表、3RDセッション始動

9.5（日） 3RDセッション発表、対象エリア別優秀案選定

10月 プレ発表

11月 関東支部大会発表

終了後 メディア発表、および、平成23年度造園学会全国大会にてポスター展示

■応募方法

○資 格：ランドスケープデザインに関連する実務に携わっていること。概ね25歳～35歳。実務年数3～5年以上。登録ランドスケープアーキテクト（RLA）有資格者が望ましい。

○募集条件：原則として、ミーティング、講評会、発表会へは参加してください。

諸事変更に関しては、チューター、担当事務局にて調整します。

上記以外でも、学生の指導に時間を割いて頂くことになります。

基本的にボランティアにてご協力をお願いします。

○応募方法：必要事項を簡潔に記載のうえ、メールにて担当事務局宛にお送り下さい。

必要事項：氏名、所属、連絡先住所、電話、E-mailアドレス

出身校、専攻（学部）、実務年数、主な実績、資格

○その他：10人前後の方をお願いしたいと考えておりますが、超過した場合には、

調整させて頂く場合がございます。

CPD登録を行います。（7/17、8/7、8/21、9/4、関東支部大会発表時及び指導時間を申請可能）

○締 切：2010.06.30（水）必着

■問合せ、提出先

○担当事務局：187-0022 東京都小平市花小金井1-9-2-201

（株）プレスマテリア内 霜田亮祐（関東支部幹事企画担当）

TEL：042-460-5801 FAX：042-460-5802

E-mail：ss2010.jila.kanto@gmail.com（本企画専用アドレス）